



# 1 学校概要

昭和48年	
4月1日	足立区立第十一中学校と東島根中学校を母体に設置。 十一中学校内の仮校舎にて、入学式・始業式を挙げる。
同年 7月	現在地に校舎竣工・給食開始。
昭和49年	体育館・校歌完成・校舎増築（第2期）
昭和52年	プール完成。
昭和55年	校舎増築（第3期）完了。
昭和62年	給食調理民間委託開始。
平成18年	普通教室エアコン設置。
平成19年	校舎耐震補強工事・体育館床改修。
平成20年	普通教室床・校門改修。
平成21年	体育館耐震工事・校舎外装改修。
平成22年	普通教室床改修。
平成24年	プール缶体改修
令和 元年	東側トイレ改修

## 2 青井中学校の教育

### (1) 教育目標

みずからを鍛え みずからを伸ばす生徒 正しく判断し 責任をもつ生徒 人を大切にし 社会に尽くす生徒
---

### (2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ① 子ども・若者が社会と関わる力を育むための成長支援として、生命（いのち）の安全教育を推進する。様々な困難やストレスへの対処方法（SOSの出し方）を身に付けるための授業を全校で実践する。
- ② 学校教育のあらゆる機会を通して、人権尊重の教育を推進し、生徒一人一人が、その発達段階に応じ、人権の意義や重要性について理解できるようにする。また、人権教育プログラムを活用した研修や、都人権啓発センターと連携した講演会等を通して、教員の人権感覚と危機管理意識の向上を図る。
- ③ GIGA スクール構想の実現を目指し、すべての教科においてタブレットやデジタル教科書等の ICT 機器を活用し、情報を主体的に収集・選択する能力を育成する。家庭学習及び放課後補充教室においてはAIドリルを活用し、基礎学力の定着を図る。
- ④ 「足立区いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止委員会を組織する。教職員はいじめに関する研修を年3回実施し、組織的対応に努める。生徒は特別の教科道徳の授業を中心に、いじめを題材にした学習を行う。教職員、生徒が全校挙げて「いじめは絶対許さない」という雰囲気を作っていく。
- ⑤ 「足立スタンダード」に基づき、各教科において課題解決的な学習を多く取り入れる。また、区学力調査の結果等を踏まえ、生徒の実態を把握し、どの生徒にも「わかった」「楽しい」という実感を持たせるために、多様な学習形態を工夫し、複線的な指導に努める。
- ⑥ 年2回の「授業相互見学週間」や日常的な授業見学を通して、教科の枠を超えて、学校全体で授業力の向上に努める。その際、主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を図り、指導と評価の一体化を確実に進める。地域の小学校とも連携し、学習面での中1ギャップを解消するために、接続期のカリキュラムづくりを行う。
- ⑦ 学校全体で取り組む特別支援教育の実現を目指し、「ユニバーサルデザイン」の視点をもった教育を推進する。個に応じた支援（合理的配慮）を進めるために、教員と支援員の連携を深め、学習環境の整備、一人一人の状態に応じた教材（デジタル教材やICT機器等）の確保に努める。また、特別支援教室の指導成果を定期的に共有する場を設ける。
- ⑧ 開かれた学校づくり協議会と連携して、保護者、地域の方々と学校関係者評価を適切に実施し、社会に開かれた教育課程の実現を目指す。学校評価は、教育課程の編成、実施、改善は教育活動や学校運営の中核となることを踏まえ、カリキュラム・マネジメントと関連付けながら実施する。

### 3 主な行事予定

4月	春季休業日 前期始業式 入学式 区学力調査 全国学力調査 家庭訪問 (1年)	10月	後期始業式 学校公開 芸術鑑賞教室 学校説明会 教育相談 (3年) 合唱コンクール
5月	開校記念日 生徒総会 運動会 都学力調査 (3年)	11月	連合音楽会 連合展覧会 後期中間考査 進路説明会 (3年) 薬物乱用防止教室 スピーキングテスト 校外学習 (2年)
6月	都学力調査 (2年) 修学旅行 (3年) 学校公開 スポーツテスト 学校説明会 前期中間考査 人権講演会 都学力調査 (1年) 6年生体験入学		12月
7月	教育相談 上級学校訪問 (2年) 進路説明会 (3年) 夏季休業日 サマースクール	1月	セーフティ教室 体験型英語学習 (2年) 国際理解学習 (1年)
8月	夏季休業日 中1 夏季勉強合宿 サマースクール	2月	展示会 新入生保護者説明会 後期期末考査
9月	教育相談ウイーク 前期期末考査 魚沼自然教室 (1年) 職場体験 (2年) 連合陸上大会	3月	あだち子ども百人一首大会 救命救急講習会 (3年) 校外学習 (3年) 3年生を送る会 卒業式 修了式 春季休業日
10月	生徒会役員選挙 前期終業式		

### 4 時程表

出欠確認	8 : 25
朝 読 書	8 : 25 ~ 8 : 35
朝 学 活	8 : 35 ~ 8 : 40
1 校 時	8 : 45 ~ 9 : 35
2 校 時	9 : 45 ~ 10 : 35
3 校 時	10 : 45 ~ 11 : 35
4 校 時	11 : 45 ~ 12 : 35
給 食	12 : 35 ~ 13 : 05
昼 休 み	13 : 05 ~ 13 : 25
5 校 時	13 : 30 ~ 14 : 20
6 校 時	14 : 30 ~ 15 : 20
清 掃	15 : 20 ~ 15 : 30
終 学 活	15 : 30 ~ 15 : 40
補充教室	15 : 40 ~ 16 : 00
下 校	16 : 00

### 5 年間授業時数

教 科	学 年		
	1	2	3
国 語	140	140	105
社 会	105	105	140
数 学	140	105	140
理 科	105	140	140
音 楽	45	35	35
美 術	45	35	35
保健体育	105	105	105
技術・家庭	70	70	35
外国語 (英語)	140	140	140
特別の教科 道徳	35	35	35
総合的な学習の時間	50	70	70
特別活動 (学級活動)	35	35	35
合 計	1015	1015	1015

### 6 教職員数

校長	1	特別支援教室専門員	1	副校長補佐	1	用務員	5
副校長	1	事務主事	1	学校栄養士	1	給食調理員	4
主幹教諭	2	時間講師	3	学校事務専門員Ⅱ	1	学校管理員	1
主幹養護教諭	1	学校司書	1	事務補助員	2		
主任教諭	4	中学校生活指導員	1	スクールカウンセラー (都)	1		
教諭	6	部活動指導員	1	スクールカウンセラー (区)	1		

### 7 卒業生の推移

卒業生総数 (令和4年度現在) 6,115名

年度	人数	年度	人数	年度	人数	年度	人数	年度	人数	年度	人数
昭和49	148	昭和58	234	平成4	115	平成13	134	平成22	71	平成31	22
50	184	59	214	5	138	14	133	23	59	令和2	39
51	182	60	226	6	131	15	121	24	97	3	51
52	226	61	214	7	123	16	77	25	83	4	47
53	219	62	197	8	124	17	26	26	70		
54	232	63	212	9	136	18	57	27	54		
55	191	平成元	172	10	129	19	72	28	65		
56	144	2	139	11	131	20	71	29	32		
57	170	3	159	12	111	21	88	30	45		

